

2025年度 分館行事予定

- 5月 文化祭・作品展示会
- 6月 ホタル観察会
- 7月 夏祭り・盆踊り大会
- 10月 第39回 螢池地区体育祭
- 1月 新春囲碁大会
- 2月 人権教育講座
- 3月 広報誌「分館だより」の発行

公民分館講座(日時・内容は決定次第、「豊中市広報」に掲載)
皆さんのご参加をお待ちしております。

文化祭・作品展示会のお知らせ

開催日 2025年5月24日(土) 25日(日)
展示会場 螢池公民館(ルシオーレ5階)
展示作品 従来から書道・絵画・手芸品などいろいろ展示されています。展示作品については特に制約はありません。皆さんの数多くの作品をお待ちしています。
展示会は、ご近所の方々お誘い合わせの上、多数のご来場をお待ちしています。
なお、出展して頂いた方には、ささやかですが粗品を用意させて頂いております。

令和6年度(2024年) 役員・委員会名簿

役 員	
顧問	山本 昌幸
顧問	小林 洋子
顧問	赤石 勇
運営委員長	泉 潔
運営副委員長	米村 文男
運営委員	山本 重義
分館長	廣川 清重
副分館長・主事	北田 憲一
副分館長	大森 裕和
会計	佐伯 芙美子
計監事	堀田 ぐみ子
計監事	丸山 千代子

運 営 委 員

○自治会連合会	
青木 一	章
堂 本 良	典
佐 伯 修	二
牧之内 浩	秀
大久保 美	宣
岡 田 宣	道
山 田 崇	雄
深 瀬 浩	一
上 山 迫	文
多 田 芳	昭
三 浦 正	寛
楠 本 益	義
坂 井 博	文
木 村 敏	夫
中 津 敏	子
米 田 律	子
岸 本 武	敏
○校区福祉協議会	
佐 伯 修	
○民生児童委員会	
渡 辺 崇	世
○消防団	
片 木 政	美

○十八中学校

三 輪 穂久	登
前 田 賢	司
殿 堀 容	史
佐久間 博	子
原 田 牧	智
山 脇 矢	子

○螢池小学校

西 村 政	幸
吉 澤 淳	一
伊 藤 馨	代
廣 瀬 恵	理
勝 見 友	貴
岸 田 江	莉
村 田 舞	美
堀 江 将	太

○スポーツ推進委員

多 賀 洋	子
-------	---

○螢池文化幼稚園

泉 恒	
-----	--

OBGスカウト

石 田 茂	子
結 城 真	

○延寿会

泉 喜	之
-----	---

○文化委員会	
委員長 佐 伯 芙美子	
委 員 福 田 ひで子	
〃 山 形 里 子	
○教養委員会	
委員長 岸 田 ふじ子	
委 員 松 下 優 子	
〃 岩 佐 益 男	
○広報委員会	
委員長 山 本 重 義	
委 員 堀 田 ぐみ子	
〃 丸 山 千代子	
○体育委員会	
委員長 渡 辺 寛	
委 員 渋谷 義 明	
〃 柿 本 章 人	
〃 三 浦 正 寛	
〃 射 矢 信 治	
〃 船 曳 由 美	
〃 矢 野 晴 子	
〃 西 村 隆 生	
〃 堀 田 ぐみ子	



運営委員には、第十八中学校・螢池小学校の教頭先生及び各自治会長様です。
交替など変更があった場合にはお知らせします。

実 行 委 員

○青少年健全育成委員会
(第十八中学校)

委員長 齋 藤 瑠美子	
〃 脇 本 雅 代	
副委員長 中 西 亜由美	
〃 倉 内 佳 子	
委 員 赤 尾 宏 美	
〃 飯 坂 利枝子	
〃 石 川 哲 朗	
〃 井 上 由 美	
〃 上 澤 由 紀	
〃 白 井 多 英	
〃 大 塚 瞳	
〃 岡 ちさと	
〃 岡 部 遥	
〃 小 原 由佳理	
〃 鹿 島 ひとみ	
〃 酒 井 邦 子	
〃 坂 口 真由子	
〃 佐 藤 義 治	
〃 清 水 信 子	
〃 高 澤 京 子	
〃 竹 澤 京 子	
〃 頼 田 裕紀子	
〃 土 本 修 裕	
〃 堂 本 良 典	
〃 中 川 百 合	
〃 中 北 幸 希	
〃 中 山 紗 希	
〃 西 田 利 一	
〃 西 野 戸 禎 子	

委 員 野 戸 禎 子	
〃 蜂 須 賀 敦 子	
〃 平 田 浩 一	
〃 瀧 上 理 沙	
〃 宮 川 睦 美	
〃 宮 崎 友 香	
〃 森 永 田 健 美	
〃 森 本 直 美	
〃 森 本 崎 子	
〃 山 中 佳 子	
〃 山 本 美都里	
〃 和 田 智 佳	
〃 渡 邊 崇 世	
〃 渡 邊 剛	

○青少年健全育成委員会
(螢池小学校)

委員長 柿 本 章 人	
推進委員 山 本 重 剛	
〃 渡 邊 禎 子	
〃 野 戸 由夏子	
北委員長 森 本 未 夢	
北副委員長 古 山 優 美	
〃 伊 集 院 久美子	
南委員長 山 本 恵 里	
南副委員長 山 前 川 惠 梨子	
〃 坂 口 真由子	
中委員長 末 次 朋 亜	
中副委員長 齊 藤 耶 子	
〃 齊 藤 ひとみ	
西委員長 西 藤 佳 彩	
西副委員長 藤 寺 彩 音	

編 集 後 記

編集にあたってご協力いただきました関係各位の皆様方に厚くお礼申し上げます。
この「分館だより」は皆さんが親しみやすい広報誌づくりをめざし、広報委員一同は取り組んでいます。ご感想やご意見・地域活動状況等、ぜひご寄稿下さいますよう、お願いいたします。
なお、役員・委員会の名簿に変更があれば後日お知らせします。 広報委員会



公民分館の目標

- 一、人権を尊重し明るい町をつくりましょう
- 二、教養を高め豊かな心をつくりましょう
- 三、力を合わせ清潔で美しい町をつくりましょう



創刊 1984年
発行責任者 廣川 清重
編集 広報委員会
担当 山本 重義
堀田くみ子
丸山千代子



新装なった
消防分団屯所

我々の活動拠点である螢池分団の屯所が、起業チャレンジセンターと共に建物老朽化のため建物の解体工事が決まり、私たちは令和3年3月から、螢池西町にあります豊中市消防局北消防署螢池出張所内に仮移転をしていました。慣れない場所での活動は災害活動時など集合にかかる時間や使い勝手で苦労しましたが、地域の皆様のご尽力により螢池分団新屯所を従来の同じ場所に立派な建物を建てていただき、感謝の気持ちでいっぱいでございます。

令和6年4月1日からは新屯所での活動が始まっています。今後もこの屯所を拠点に防火・防災など地域の皆様に役立つ活動をしていきたいと思っておりますので、ご理解のほど宜しくお願いいたします。

最後になりましたが、豊中市消防団では消防団員を募集しています。本市の条例で、以下の資格を有することが入団の条件となっています。

- ①本市の区域内の居住し又は勤務するもの。②18歳以上の者。③志操堅固(自分の信念などをかたく守り、かえることがないこと)で、かつ、身体強健な者と、なっています。私たちと一緒に地域の消防防災体制の中核を担う消防団活動をしませんか。

豊中市消防団螢池分団 分団長 片木 政美



螢池地域のみなさんとともに

豊中市立螢池公民館
館長 山岸 明子

みなさん、こんにちは。螢池公民館長の山岸です。日頃は、生涯学習の推進並びに地域活動の推進にご協力くださり、心から感謝申し上げます。

さて、私は令和6年(2024年)4月に螢池公民館長兼地域連携課主幹を拝命し、この町にやってきました。公民館の事業は、公民館で講師がお話しされるものと思いきや、私が最初に担当したホタルの観察会では、会場は螢池小学校、受付担当は公民分館や地域の方々、ホタルを飼育しているのは刀根山高校の生物工コ部の皆さんで…。なんと多くの方々関わっていることか。地域の自然環境を考える機会としている事業が、螢池の地域の方々とともに取組まれており、公民館は地域と共にあることを実感いたしました。

社会教育は、学びを通じて人々の「つながり」や「かかわり」を作り、協力し合える関係作りを進め、持続的な地域コ

ミュニティの基盤を形成することが求められています。公民館は、まさに社会教育の実践の場として、全世代の一人ひとりが主体的に学び続ける生涯学習を推進する中で、地域づくりに資する役割を担っており、これからも地域の中でその役割を果たしていけるよう事業を進めていきたいと考えています。
ところで、皆様は「フューチャー・デザイン」という考え方をご存じでしょうか?将来世代に持続可能な社会を引き継いでいくための社会の仕組みのデザインとその実践のことだそうです。仮定の将来の人になりきって考えてみると、その時を生きる人の立場で話し合うことができるそうで、螢池の将来においても、皆様とともにある公民館でありたいと思っています。

今後とも、皆様の公民館としてご利用いただくとともに、螢池の地域の方々とともに事業を進めてまいりますので、ご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



地域の温かいつながりの中で

豊中市立螢池こども園
園長 伊永 香織

はじめまして。今年度4月より螢池こども園長に赴任しました伊永と申します。螢池こども園では0歳から5歳児まで120名ほどの子ども達が元気に過ごしています。地域の皆様に温かく見守って頂き、日々感謝の気持ちでいっぱいです。

こども園には様々な子ども達がいいます。こども園では生活や遊びを共にする中で、「一人ひとりの違いを知り、違いを認め合い、互いを尊重できる」子ども達になってほしいと思い教育保育を行っています。未来の社会を創る子ども達が、たくさんの人とのつながり、生き生きと主体的に考え生きていける人になってほしいと思っています。

昨今核家族化、少子化が進み、『ワンオペ』などという言葉も

生まれ、『孤(独)な子育て』が社会問題となっています。大変な乳幼児期の子育て中に頼る人がいない、相談できる人がいない事は辛いことです。幸いこの螢池は人とのつながりを大切にされている地域で、たくさんの子育て支援の事業もあります。こども園にも子育て支援センターがあり、毎日地域の親子さんが遊びに来てくださいます。ただ、この地域にあるたくさんの資源をご存知ない方がおられるという課題があります。ぜひ、お近くに小さいお子さんがおられましたら、「こども園に毎日遊びに行けて相談もできるらしいよ」とお伝えください。他の子育て支援の情報もお知らせします。

未来の宝物の子ども達を、この螢池地域の皆様とつながりを大切にしながら見守り、育んでまいりたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



学校と地域のつながりを大切に

豊中市立第十八中学校
教頭 三輪 穂久登

みなさま、はじめまして、今年度より第十八中学校へ着任いたしました教頭の三輪です。昨年度末、9年間勤務した第十六中学校から転勤してまいりました。

4月からこれまで、学校業務のこと、地域のこと、わからないことだらけで、みなさまにはたいへんご迷惑とご負担をおかけし、申し訳なく思っています。しかし、そのような中でも、温かく接していただき、地域のことはもちろん、様々なことを丁寧に教えていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。微力ながら、お役に立てるよう誠心誠意、努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、十八中校区の地域の活動で最も印象的でしたのが「納涼祭」です。コロナ禍で中止していた「納涼祭」。地域や子どもたちのためにと昨年度、再開されたこと。十八中の子どもたちが笑顔にあふれ、とても充実した機会だったこと。前任の藤野教頭から教えていただいていた。実際、「納涼祭」に参加させていただき、地域の方の前で演奏している吹奏楽部やボラン

ティアで地域の方と協力しながら、「納涼祭」を盛り上げている十八中生の姿を見て、感激しました。子どもたちにとって、学校生活では味わえない充実した時間だと感じました。また、納涼祭実行委員会の方はもちろん、各地諸団体の方が暑い中、ご尽力されていることに胸が熱くなりました。ここ数年で、学校の教育活動がこれまでにないスピードで大きく変化しています。

ICT機器を活用した授業の取り組み、教科以外の社会の一員として生き方を学ぶ授業、学校行事や部活動の在り方等、時代の流れの中で変えていかなければならないことがあります。しかし、そのような中でも、いつの時代になっても変えてはならない、大切にしなければならないこともあります。不易流行」、どのようにすればいいのか、その対応について日々考えさせられています。地域の皆様に本校の教育活動をご理解、ご協力いただけるよう。学校と地域のつながりを大切に、十八中の子どもたちのために取り組んでいきます。

これからお世話になります。よろしくお願いします。

待ちに待った第38回地区体育祭

螢池地区体育祭
実行委員長 米村 文男

数年にわたるコロナ禍での事業の中止からやっと解放され各行事もできるようになりました。特に昨年は準備をしたにも関わらず天候の関係で中止になった体育祭も、今年は快晴に見守られ実施することができました。

体育委員会では数回にわたり会合を持ち、競技内容、使用器具、担当者、賞品等の調整や様々な問題点について話し合い、準備し、皆様がケガなく楽しめるようにと動いてきました。今後とも、皆様と協議内容等考え合いながら、すべての年齢層の皆様が楽しんでいただける体育祭にしていきたいと思っています。



地域との関わりを大切に

豊中市立螢池小学校
教頭 西村 政幸

みなさま、はじめまして。今年度螢池小学校に赴任しました西村です。公民分館をはじめ、多くの地域の方々に何度も助けていただき、そして様々な行事で一緒に活動させていただいていることに感謝しています。

コロナ禍が明け、学校も以前と同じ日常に戻りました。数か月一緒に過ごす中での螢の子どもたちの印象は、素直・明るい・友だち思い・一生懸命に取り組む等の一方で、自分の気持ちを言葉で伝えることが苦手・甘えたい・自信がないという子どもも多いのではと感じています。

また、特に螢の子どもたちは地域の方たちと関わる機会がたくさんあると強く思います。「ホタル観察会」「町たんけん」「盆踊り」「納涼祭」「朝の見守り隊」など、ほんの一例です。

地域の方との多くの関わりを通して、子どもたちの情緒を養い、経験豊かになるだけでなく、「たくさんの大人に見守られている」ということを子どもたちは感じていると思います。そう感じることで、安心感や自己肯定感が高まったり、自信が持てたりするのだと思います。

多様な、自分とは異なる価値観を受容したり、共感したりすることで、人間の深みや幅が増すということを聞きました。地域との深い関わりから、多くの人との出会いによって子どもが成長すると確信しています。

最後に、日頃のみなさまの学校へのお力添えやご支援、どうもありがとうございます。これからも、子どもの成長を少しでも後押しできるよう、みなさまとの連携を大切にがんばります。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

地域の行事

5月 文化祭・作品展示会



5月 ホタル観察会



7月 夏祭り・盆踊り大会



7月 螢池納涼祭・協力



8月 芝刈り・協力



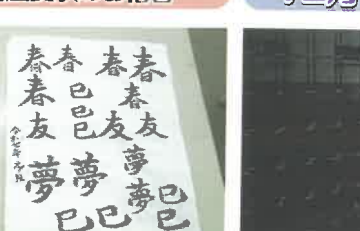
9月 敬老の集い・協力



10月 螢池小学校クリーン大作戦・協力



11月 分館講座賀状のお稽古



12月 防犯イルミネーション・協力

